

記入例

農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

北九州市農業委員会会長 様

フリガナ マル マル タ ロウ

届出者 氏名 ○ ○ 太 郎

下記によって農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定により届け出ます。

1 届出者の住所

住 所
〇〇〇市〇〇〇〇区〇〇〇町〇丁目〇番〇号 ※ 住民票の住所を記入する。

2 土地の所在、地番、地目及び面積並びに所有者及び耕作者の氏名、住所

土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	土地所有者		耕作者	
		登記簿	現況		(氏名) (住所)	(氏名) (住所)		
北九州市 〇〇〇区〇〇〇	〇〇〇 -〇〇	畑	畑	980	氏名 ○〇〇〇	氏名 ○〇〇〇	住所 ○〇市〇〇区	住所
					住所 ○町〇丁目〇番〇号	同左		
(仮換地の場合) ↓ (北九州学術・研究都市北部土地区画整理事業地内仮換地85街区4号880.51㎡)					氏名	氏名	住所	住所
					氏名	氏名	住所	住所
合計	1 筆	980	㎡ (田	㎡、 畑	980	㎡)		

3 転用計画

転用の目的	共同住宅建設								
転用の時期	工事着工時期	年 月 日						・	受理後
	工事完了時期	年 月 日						・	受理後
転用の目的に係る事業又は施設の概要	事業又は施設の種類	数量	面積(㎡)	備考					
	共同住宅	1棟	540	← 延べ床面積					
	事業又は施設に係る取水又は排水施設等 例) 公共上下水道使用。…(住宅の場合) 敷地内の雨水は、道路側溝へ流します。…(駐車場、資材置場の場合)								

4 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害防除施設の概要

例) 隣接農地なし 隣接農地は自己所有。 隣地の承諾を受けています。 敷地外周に雨水溝を作り、隣接農地への雨水流出を防ぎます。 敷地外周にブロックを積み、隣接農地への雨水流出を防ぎます。

(記載要領)

- 1 氏名(法人にあつては、その代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄に、その主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 3 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

※ 添付書類について

- (1) 届出に係る土地の全部事項証明書(登記簿謄本) 原本(発行日から3ヶ月以内のもの)
- (2) 位置図 届出地(転用部分)を赤枠で明示すること。
- (3) 届出に係る土地の全部事項証明書(登記簿謄本)に記載されている住所と現住所が異なる場合は、現住所までのつながりが分かる書類(住民票、戸籍の附票、住居表示変更証明書、不在籍・不在住証明書等の写)
- (4) 届出に係る農地が賃貸借の目的となっている場合は、農地法第18条第1項の規定による解約等の許可があつたことを証する書面
- (5) その他
 - ・ 届出面積が500㎡以上の場合は、盛土規制法許可不要のゴム印又は盛土規制法許可の手続きを行っていることを証する書面
 - ・ 届出面積が1,000㎡以上の場合は、開発許可不要のゴム印又は開発許可の手続きを行っていることを証する書面
 - ・ 土地区画整理事業内の仮換地の届出の場合は、仮換地指定通知(写)又は仮換地指定証明書(写)
 - ・ 一筆のうち一部を転用する場合は、土地の実測図等
 - ・ その他参考となるべき書類
- (6) 代理人が届出をする場合は、委任状

※ 提出部数 1 部